

団体名 沖縄県立南部商業高等学校	連絡先 TEL : 098-998-2401 Eメール : nanbu_ch2401@open.ed.jp
---------------------	--

## 1 実践事項（ 南部商業高校の特色ある取組 ）

タイトル：「商業科の取組と学力向上への取組」

## 2 実践内容

## (1) 「資格取得」

- ① J SMA 技能認定振興協会調剤事務管理士技能検定試験 5名
- ② サービス接客検定 2級3名 3級3名
- ③ 全商簿記検定 1級会計1名 2級5名
- ④ 全商情報処理検定 1級1名 2級8名
- ⑤ 全商ビジネス計算実務検定 1級7名 2級4名
- ⑥ 全商ビジネス実務検定 1級3名 2級28名

## (2) 「商業系部活実績」

- ① 令和5年度沖縄県高等学校商業実務競技大会（中部商）  
簿記の部 団体：準優勝 個人：6位(全国派遣決定)  
珠算の部 個人：総合5位 読上暗算：2位 読上算：1位・2位(九州派遣決定)
- ② 商業英語スピーチコンテスト出場 2-4 新垣 凜
- ③ 第26回沖縄県生徒商業研究発表大会出場(4位) 3-1 10名
- ④ 沖縄県高等学校商業実務競技新人大会  
珠算の部 団体3位 與座伽蓮 仲程優愛 飯塚果歩

## (3) 「授業実践」

- ① 校外観光地フィールドワーク(1-4)
- ② 第8回ローソン沖縄×沖縄県商業高校商品プロジェクト最終審査 グランプリ受賞
- ③ 校外エコツアーリズム研修(2-4)
- ④ 沖縄税関による出前講座(2-4)
- ⑤ サービス接客講座(2-1)
- ⑥ 校内販売実習(3-3, 3-4)
- ⑦ OIST 見学・テーブルマナー研修(2-4)
- ⑧ 校外販売実習(サンエー那覇メインプレイス)(3-1)
- ⑨ 外務省「高校講座」(1, 2年生)
- ⑩ ビジネスマナーコンテスト(2-1)
- ⑪ 学校連携プロジェクト校外販売実習(サンエー那覇メインプレイス)
- ⑫ 校外観光地フィールドワーク(1-4)

#### (4) 「学力向上への取組」

数学科では、定期考査前の朝学、授業の初めの基礎計算問題に取り組ませている。定期考査の10点分を基礎計算問題とし、繰り返し解くことによって基礎力養成を行っている。

国語科では、授業開始10分間、集中力を高める効果と基礎学力の定着をねらいとして漢字ドリルを解かせている。振り返りとして年2回「校内漢字力テスト」を行い語彙力養成している。朝学では「マナトレ」を活用し定期考査に出題しフィードバックしている。国語科行事としては全校生徒が意見文を書き、「学年弁論」の選考を経て「校内弁論大会」を実施している。聴衆に審査員になったつもりでコメント書いてもらい、論理的思考の育成を目指している。

商業科では、課題研究や総合実践などの授業において各自の取り組み内容等を日誌に記入させ、正しい言葉遣いや誤字脱字がないかをチェック・フィードバックすることで、文章力および語彙力養成を行っている。

国または地方公共団体が、その経費に充てるために、法律に基づいて国民や住民から徴収する三大義務として「納税」がある。社会科では、卒業後に生徒がその立場になるため、税の収入や支出、また税を身近に感じてもらえるように夏休みを用いて「税に関する作文」を活用し、「税とは何か」を考えさせるようにしている。

### 3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



### 4 成果

本校では様々な資格取得に取り組んでいる。また、多種多様な授業実践を通して生徒が活躍する機会を増やし、自信に繋げている。実力テストの予習に力を入れて取り組み少しずつではあるが、基礎学力の定着が見られるようになった。

### 5 課題

様々な実践を行っているが、生徒によって温度差があり、どう前向きに取り組ませるかが課題である。生徒自身の目標を早期に決定させ、自分事として考える力をいかに身につけさせるかが課題である。